

元自衛隊員が日本共産党へ

33歳県政に挑む

嘉陽県議から
バトンタッチ



オール沖縄の若い力
しまぶくさんを
県政へ押し上げて
ください。
知事 玉城デニー

これまでのご支援に
感謝します。
私が信頼し推せんする
しまぶくさんを
県政に送ってください。
県議 嘉陽宗儀

- 応援します
- | | | |
|-----------|------------|---------------|
| 衆院議員 屋良朝博 | 衆院議員 赤嶺政賢 | 参院議員 伊波洋一 |
| 参院議員 高良鉄美 | 前参院議員 糸数慶子 | オール沖縄会議 照屋義実 |
| 市議 池原秀明 | 市議 前宮美津子 | 前市議 千葉綾子 |
| 弁護士 新垣 勉 | 司法書士 中石 求 | 中部協同病院院長 与儀洋和 |

しまぶく 恵祐

●事務所 沖縄市美里4-13-23 (日本共産党中部地区委員会) 電話098-937-5503

兄が自衛隊訓練中に暴行死

私は、沖縄市高原で3人兄妹の次男として生まれました。

「家計を助けたい」と双子の兄・英吉と、18歳で自衛隊に入隊しました。

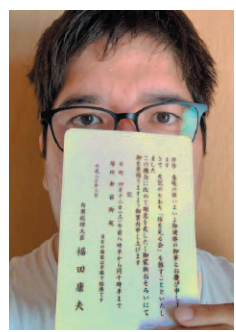
兄は20歳のとき、素手で敵を殺傷することを目的にした訓練中に亡くなりました。

死因は脳挫傷。多数のあざがありました。国へ死因の調査報告書の開示をもとめても、兄の名前まで「黒塗り」に。

父あてに「桜を見る会」の招待状が届きました。悲しみ、悔しさの中にいる両親を招待するなんて、どんな神経をしているのか、何か後ろめたい事でもあるのかと怒りに震えました。

こんどは私が助ける側に

家族で途方にくれていたとき、手を差し伸べてくれたのが共産党の人たちでした。



●写真上は命の重裁判で勝訴、左は「桜を見る会」招待状。



●兄の絶筆の書「命どう宝」



●写真左が兄・英吉、右が恵祐

私たちが家族は、「命の重裁判」をおこし、たくさんの方の支援で、国が「暴行死事件」の責任を認め勝訴しました。共産党の人に誘われ、集会に行きました。人民党(共産党に合流)以来、県民のために体をはってたたかってきた先輩たちの話に感銘を受けて、「こんどは誰か困っている人がいたら、私が助ける側に回りたい」と、入党をしました。

いのちを大事にする沖縄を

一人の仲間の自衛隊員も守れないものが国民を守るのでしょうか。

森友・加計疑惑、「桜を見る会」——事実を隠へいする安倍自公政権。私たち家族にしたことと、同じことをやっているのではないか。

民意を無視して、辺野古工事を強行する政治は変えないといけない。

「命どう宝」——私は亡き兄の思いにこたえて、「二人一人のいのちを大事にする沖縄を」めざし、県政へ挑みます。

略歴 ●1986年沖縄市高原生まれ。高原小・美東中・北中城高校卒。●双子の兄と陸上自衛隊に入隊。●命の重裁判(自衛官格闘訓練中暴行死事件)を支援する会・沖縄元事務局長、島マス記念塾21期会長、赤嶺政賢衆院議員秘書を歴任。●2014年県議補選(無所属)、2019年参院選(日本共産党比例代表)に立候補。

裏面もぜひお読みください



県民とともに、未来ひらく しまぶく恵祐の3つの思い



県議補選で故翁長雄志さんとともに 新基地許さない「オール沖縄」の推進力に

私は28歳のとき、県議補選に挑みました。いっしょにたたかったのが翁長雄志知事候補(当時・故人)でした。

「知事や一部の政治家はブレ

たけど、県民の総意はブレない。保守も革新もない。あらゆる手段を駆使して、新基地建設をくい止めたい」——翁長さんの言葉は忘れません。

私は、翁長さんの遺志を受け継ぎ、「オール沖縄」でデニー知事をしっかり支え、民意がいきる政治へ全力をあげます。

困っている人を助ける無料相談44年

嘉陽宗儀^{県議}の思いを引き継ぎます

借金取りに苦しめられる父が自殺を図ろうとしたとき、「どんなことがあっても子どもを育てる」と言った母。10人の子どもを育てた母の姿こそ、困っている人々のための無料相談を続ける原点という嘉陽宗儀県議。

なぜ無料相談か——お金のあななしに関係なく、困っている人、悩んでいる人の苦しみを解決していく姿勢を貫いてきたから。

住民の苦難軽減こそ、共産党の立党の精神。私は、嘉陽県議の思いをしっかり引き継ぎます。



自分らしく生きる

ジェンダー平等社会の実現を

私は、「男は強くなきゃ」「男だから我慢」などと、思っていた時期がありました。

でも「自分らしく」で良いんだと考えるようになったらすごく気持ちが楽になりました。

また、私はパートナーと夫婦別

姓を選択しています。産まれて授かった大事な名前、結婚して「強制的」に同姓にしないといけなのか。社会的不利益も受けることもあり、ほとんどが女性です。

多様性が認められる社会実現のために私もがんばります。

私のつぶやき

ツイッターで日々の思いを発信 @jcpshimabuku

●フラワーデモに参加しました。性暴力、性差別の被害にあって苦しんでいる人がある。性暴力は人権、尊厳を否定する卑劣な行為。悪いのはあなたじゃない。加害者です。性暴力、性差別のない社会をめざして。行動する。(2019.12.11)

●朝宣伝は高原十字路にて。子どもたちが笑顔で手を振ってくれた。子どもたちが生きる未来に戦争に繋がる軍事基地はいらない。搾取も抑圧もない、平和で誇りある豊かな沖縄をめざしてがんばらなきゃと決意をする朝になりました。(10.30)

●嘉陽宗儀県議とガッチリ握手。県議7期。県民が主人公という立場で、県民の苦難軽減のために全力で頑張ってきました。パトタッチ出来るよう全力でがんばります!! (9.21)

●8月28日は双子の兄英吉(ひでよし)と私の誕生日です。2人一緒に誕生日を祝えないのはつらいです。誕生日の日は、両親への感謝と兄の分まで生きて改めて思う日。(8.28)

●「ウチナンチュが心をつにしてたたかう時にはお前が想像するよりはるかに大きな力になる」翁長知事が生前、息子の雄治氏に何度も話していた言葉に感銘。翁長知事の志を継ぐウチナンチュの大きな力は安倍政権に決して負けない。(2018.8.12)



●フラワーデモに参加。